

(2) 専門研修

① 教科等に関する研修

教科等に関する研修

令和4年12月、中央教育審議会において「『令和の日本型学校教育』を担う教師の養成・採用・研修等の在り方について」が答申されました。また、令和6年4月16日、独立行政法人教職員支援機構(NITS)から「『研修観の転換』に向けたNITSからの提案(第一次)」が示されました。

これらを踏まえ、主体的に学び続ける教師の姿は子供たちにとってロールモデルになる、という視点で研修の在り方を検討し、受講者が理論と実践の往還と関連付けながら知識やスキルについて知り、実践を展開することができる研修を構築しました。

また、小・中・高等学校の連続性や系統性をより意識し、学校種の枠を超えた研修の他、大学と連携して教員を志す学生と共に学ぶ研修、学校を会場としたセンター外での研修、仙台市教育センターと連携した研修等、各教育機関との連携・協力のもと実施する研修など、その枠組みや形態も様々工夫しました。

これまでの研修履歴とこれからの教師としての成長に必要な資質能力を検討し、積極的な申込みをお待ちしています。

なお、教科等に関する研修については、初任者研修(3年目)及び中堅教諭等資質向上研修における選択研修に該当します(一部研修会を除きます)。

みやぎの教員に求められる資質能力(指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修		
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく豊かな人間性	自己研鑽力
		リーダーとしての基本的な素養	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材育成能力		

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会番号	C0111	国語科研修会 小学校(話すこと・聞くこと) ～主体的・対話的で深い学びを充実させるための授業の在り方～	申込必要
			[定員 80名]

目的・ねらい	小学校における国語科教育の課題、授業改善の方向性を捉えるとともに、「主体的・対話的で深い学び」を視点とした授業改善について考えることを通し、授業力の向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月29日(火)	講義	国語科授業における「深い学び」～言葉による見方・考え方を働かせて～(仮) 講師:文部科学省 教科調査官 大塚 健太郎 氏(予定)
	講義	国語科授業における「深い学び」の実際(仮) 講師:筑波大学附属小学校 主幹教諭 青山 由紀 氏(予定)
9月18日(木)	講義・演習	小・中・高等学校を通して、「話すこと・聞くこと」の資質・能力を育成する授業の「問い」(仮) 講師:専修大学 教授 山下 直 氏
	実践発表	ICTを活用した「話すこと・聞くこと」の授業づくり(仮) 講師:県内小中高等学校教諭
	研究協議	「話すこと・聞くこと」における授業づくりの工夫と課題(仮) 講師:総合教育センター指導主事
事前・事後のeラーニング (詳細はシステム参照)	特になし	

【PR・連絡等】

2日目は、小・中・高等学校合同で「話すこと・聞くこと」における課題に焦点をあてた研修です。対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。
※2日目の研究協議では、事前提出のレポート課題があります。詳細は7月下旬に、総合教育センターホームページに掲載します。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修	
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0121	国語科研修会 中学校(話すこと・聞くこと) ～主体的・対話的で深い学びを充実させるための授業の在り方～	申込必要
			[定員 30名]

目的・ねらい	中学校における国語科教育の課題、授業改善の方向性を捉えるとともに、「主体的・対話的で深い学び」を視点とした授業改善について考えることを通し、授業力の向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月11日(金)	講義	言葉による見方・考え方を働かせる国語科の授業づくり(仮) 講師:宮城教育大学 教授 児玉 忠 氏(予定)
	講義	言葉による見方・考え方を働かせる国語科の授業づくり(仮) 講師:文部科学省 教科調査官 鈴木 太郎 氏(予定)
9月18日(木)	講義・演習	小・中・高等学校を通して、「話すこと・聞くこと」の資質・能力を育成する授業の「問い」(仮) 講師:専修大学 教授 山下 直 氏
	実践発表	ICTを活用した「話すこと・聞くこと」の授業づくり(仮) 講師:県内小中高等学校教諭
	研究協議	「話すこと・聞くこと」における授業づくりの工夫と課題(仮) 講師:総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	特になし	

【PR・連絡等】

2日目は、小・中・高等学校合同で「話すこと・聞くこと」における課題に焦点をあてた研修です。
対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。

※2日目の研究協議では、事前提出のレポート課題があります。詳細は7月上旬に、総合教育センターホームページに掲載します。
※免許外で国語科を担当している主幹教諭・教諭で国語科に関わる担任経験1年目は悉皆受講です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修		
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		リーダーとしての 基本的な素養	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材育成能力		

希望 研修

選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0131	国語科研修会 高等学校(話すこと・聞くこと) ～主体的・対話的で深い学びを充実させるための授業の在り方～	申込必要
			[定員 40名]

目的・ねらい	高等学校における国語科教育の課題、授業改善の方向性を捉えるとともに、「主体的・対話的で深い学び」を視点とした授業改善について考えることを通し、授業力の向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月3日(木)	講義・演習	ICTを活用した、主体的・対話的で深い学びを実現するための授業の在り方(仮) 講師:都留文科大学 教授 野中 潤 氏
	講義・演習	主体的・対話的で深い学びを実現する「古典探究」の授業の在り方(仮) 講師:山形大学 教授 三上 英司 氏
	ワークショップ	学習指導要領を踏まえた授業改善(仮) 講師:総合教育センター指導主事
9月18日(木)	講義・演習	小・中・高等学校を通して、「話すこと・聞くこと」の資質・能力を育成する授業の「問い」(仮) 講師:専修大学 教授 山下 直 氏
	実践発表	ICTを活用した「話すこと・聞くこと」の授業づくり(仮) 講師:県内小中高等学校教諭
	研究協議	「話すこと・聞くこと」における授業づくりの工夫と課題(仮) 講師:総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	特になし	

【PR・連絡等】

<p>2日目は、小・中・高等学校合同で「話すこと・聞くこと」における課題に焦点をあてた研修です。 対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。</p> <p>※2日目の研究協議では、事前提出のレポート課題があります。詳細は7月上旬に、総合教育センターホームページに掲載します。</p>

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修	
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0210	社会科研修会 小学校 ～持続可能な社会の創り手を育成する社会科、地理歴史科・公民科の授業づくりを目指して～	申込必要
			[定員 30名]

目的・ねらい	社会科、地歴科・公民科の学びの系統性や連続性を踏まえ、小学校社会科教育における今日的な課題や学習指導要領が求める社会的な見方・考え方についての理論と実践を学ぶことを通して、指導方法の工夫や授業改善、授業力の向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							
	職種							
	校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
	実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

8月5日(火)	講義	『個別最適な学び』と『協働的な学び』の一体的な充実を図る社会科の授業づくり(仮) 北海道八雲町立野田生中学校 教頭 川端 裕介 氏
	実践発表	実践授業・実践事例発表(仮) 県内学校の主幹教諭又は教諭
	演習	社会科、地歴科・公民科における授業づくりの検討(仮) 宮城教育大学大学院 教授 吉田 剛 氏、総合教育センター指導主事
9月22日(月)	講義	社会科教育における『個別最適な学び』と『協働的な学び』の一体的な充実を目指して(仮) 宮城教育大学大学院 教授 吉田 剛 氏
	研究協議	小学校、中学校、高等学校の社会科教育の接続を踏まえた授業の在り方(仮) 宮城教育大学大学院 教授 吉田 剛 氏、総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	1日目の事前	研修についての趣旨及び詳細説明(悉皆)

【PR・連絡等】

<p>2日間とも、小・中・高等学校の3校種合同で、宮城教育大学と連携して実施します。講義や、同校種・異校種間の教員同士、現役の教員と教員を目指す学生の学び合いを通して、今求められる社会科、地歴科・公民科の授業の在り方について考えます。</p> <p>1日目は、川端裕介氏を講師に迎え、社会科教育についての理解を深めます。演習では、ICT端末の使用やカリキュラム開発支援室(Mナビステーション)の文献の活用を通して、授業づくりの検討を行います。</p> <p>2日目は、午前の講義を踏まえ、午後の研究協議で事前課題である単元デザインシートを持ち寄って、指導上の工夫や課題等を共有し、指導方法の工夫・改善と授業力の向上を図ります。講義や研究協議等を通して、社会科教育についての理論と実践を往還しながら、研修参加者が探究していく構成となっています。</p> <p>対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。</p> <p>※本研修会は、事前にeラーニングシステムの視聴が必要となります。【研修内容】を参照の上、事前視聴を行ってください。</p>

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (目標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修		
	指標資質能力	授業力 <small>リソースとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 学校経営能力	子供理解 組織管理運営能力	学校を支える力 外部連携能力	教育への情熱 人材育成能力	<small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0220	社会科研修会 中学校 ～持続可能な社会の創り手を育成する社会科、地理歴史科・公民科の授業づくりを目指して～	申込必要
			[定員 30名]

目的・ねらい	社会科、地歴科・公民科の学びの系統性や連続性を踏まえ、中学校社会科教育における今日的な課題や学習指導要領が求める社会的な見方・考え方についての理論と実践を学ぶことを通して、指導方法の工夫や授業改善、授業力の向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							
	職種							
	校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
	実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 総合教育センター	8月5日(火)	講義	『個別最適な学び』と『協働的な学び』の一体的な充実を図る社会科の授業づくり(仮) 北海道八雲町立野田生中学校 教頭 川端 裕介 氏
		実践発表	実践授業・実践事例発表(仮) 県内学校の主幹教諭又は教諭
		演習	社会科、地歴科・公民科における授業づくりの検討(仮) 宮城教育大学大学院 教授 吉田 剛 氏、総合教育センター指導主事
会場: 総合教育センター	9月22日(月)	講義	社会科教育における『個別最適な学び』と『協働的な学び』の一体的な充実を目指して(仮) 宮城教育大学大学院 教授 吉田 剛 氏
		研究協議	小学校、中学校、高等学校の社会科教育の接続を踏まえた授業の在り方(仮) 宮城教育大学大学院 教授 吉田 剛 氏、総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	1日目の事前		研修についての趣旨及び詳細説明(悉皆)

【PR・連絡等】

<p>2日間とも、小・中・高等学校の3校種合同で、宮城教育大学と連携して実施します。講義や、同校種・異校種間の教員同士、現役の教員と教員を目指す学生の学び合いを通して、今求められる社会科、地歴科・公民科の授業の在り方について考えます。</p> <p>1日目は、川端裕介氏を講師に迎え、社会科教育についての理解を深めます。演習では、ICT端末の使用やカリキュラム開発支援室(Mナビステーション)の文献の活用を通して、授業づくりの検討を行います。</p> <p>2日目は、午前の講義を踏まえ、午後の研究協議で事前課題である単元デザインシートを持ち寄って、指導上の工夫や課題等を共有し、指導方法の工夫・改善と授業力の向上を図ります。講義や研究協議等を通して、社会科教育についての理論と実践を往還しながら、研修参加者が探究していく構成となっています。</p> <p>対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。</p> <p>※本研修会は、事前にeラーニングシステムの視聴が必要となります。【研修内容】を参照の上、事前視聴を行ってください。</p> <p>※免許外で社会科を担当している主幹教諭・教諭で社会科に関わる担任経験1年目は悉皆受講です。</p>
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修	
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0230	社会科研修会 高等学校(地歴科・公民科) ～持続可能な社会の創り手を育成する社会科、地理歴史科・公民科の授業づくりを目指して～	申込必要
			[定員 30名]

目的・ねらい	社会科、地歴科・公民科の学びの系統性や連続性を踏まえ、高等学校社会科教育における今日的な課題や学習指導要領が求める社会的な見方・考え方についての理論と実践を学ぶことを通して、指導方法の工夫や授業改善、授業力の向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

8月5日(火)	講義	『個別最適な学び』と『協働的な学び』の一体的な充実を図る社会科の授業づくり(仮) 北海道八雲町立野田生中学校 教頭 川端 裕介 氏
	実践発表	実践授業・実践事例発表(仮) 県内学校の主幹教諭又は教諭
	演習	社会科、地歴科・公民科における授業づくりの検討(仮) 宮城教育大学大学院 教授 吉田 剛 氏、総合教育センター指導主事
9月22日(月)	講義	社会科教育における『個別最適な学び』と『協働的な学び』の一体的な充実を目指して(仮) 宮城教育大学大学院 教授 吉田 剛 氏
	研究協議	小学校、中学校、高等学校の社会科教育の接続を踏まえた授業の在り方(仮) 宮城教育大学大学院 教授 吉田 剛 氏、総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	1日目の事前	研修についての趣旨及び詳細説明(悉皆)

【PR・連絡等】

<p>2日間とも、小・中・高等学校の3校種合同で、宮城教育大学と連携して実施します。講義や、同校種・異校種間の教員同士、現役の教員と教員を目指す学生の学び合いを通して、今求められる社会科、地歴科・公民科の授業の在り方について考えます。</p> <p>1日目は、川端裕介氏を講師に迎え、社会科教育についての理解を深めます。演習では、ICT端末の使用やカリキュラム開発支援室(Mナビステーション)の文献の活用を通して、授業づくりの検討を行います。</p> <p>2日目は、午前の講義を踏まえ、午後の研究協議で事前課題である単元デザインシートを持ち寄って、指導上の工夫や課題等を共有し、指導方法の工夫・改善と授業力の向上を図ります。講義や研究協議等を通して、社会科教育についての理論と実践を往還しながら、研修参加者が探究していく構成となっています。</p> <p>対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。</p> <p>※本研修会は、事前にeラーニングシステムの視聴が必要となります。【研修内容】を参照の上、事前視聴を行ってください。</p>

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修		
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		リーダーとしての 基本的な素養	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材育成能力		

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0310	算数・数学科研修会 小学校 ～小・中の系統性を踏まえた授業づくり～	申込必要
			[定員 60 名]

目的・ねらい	学習指導要領で求められている算数・数学の授業についての理解を深め、小・中の系統性を踏まえた算数科の実践的な授業づくり研修により、小中連携を意識した指導の在り方について考え、指導方法の工夫・改善や指導力の向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							
	職種							
	校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
	実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 総合教育センター	7月1日(火)	講義	小・中学校の系統性を踏まえた授業づくり(仮) 講師:宮城教育大学大学院 教授 市川 啓 氏
	7月30日(水)	講義	算数・数学科における主体的・対話的で深い学びを目指した授業づくり 講師:総合教育センター指導主事
		演習	授業づくり研修 講師:総合教育センター指導主事
会場: 仙台市教育センター	7月30日(水)	講義	全国学力・学習状況調査の問題の意図と調査結果に基づく授業改善 講師:国立政策研究所学力調査官 直海 知子 氏
		講義	自治体の課題改善に向けた授業づくり ～「割合」の系統的な指導の具体～ 講師:成城学園初等学校 校長 高橋 丈夫 氏
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	1日目の事前		NITS動画教材 新学習指導要領シリーズNo.38 「新学習指導要領に対応した学習評価(小学校 算数科)」

【PR・連絡等】

<p>1日目は、算数・数学科研修会(中学校)と合同で実施します。午前は小中の系統性を踏まえた授業づくりについて、午後は主体的・対話的で深い学びを目指した授業づくりについて学びます。演習では、講義を基に中学校の先生方と一緒に、小中の系統性を意識した算数・数学の授業の在り方について考えます。</p> <p>2日目は、仙台市教育センターが会場です。仙台市の先生方と一緒に、全国学力・学習状況調査の問題や算数科の授業づくり等について考えます。算数のよさを実感できる、実践的な授業づくりについて研修を深めていきます。</p> <p>対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。</p> <p>※本研修は、事前にeラーニングシステムによる動画の視聴が必要となります。【研修内容】を参照の上、事前視聴を行ってください。</p>
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修		
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		リーダーとしての 基本的な素養	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材育成能力		

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0320	算数・数学科研修会 中学校 ～小・中の系統性を踏まえた授業づくり～	申込必要
			[定員 40名]

目的・ねらい	学習指導要領で求められている算数・数学の授業についての理解を深め、小・中の系統性を踏まえた数学科の実践的な授業づくり研修により、小中連携を意識した指導の在り方について考え、指導方法の工夫・改善や指導力の向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 総合教育センター	7月1日(火)	講義	小・中学校の系統性を踏まえた授業づくり(仮) 講師:宮城教育大学大学院 教授 市川 啓 氏
	8月4日(月)	講義	算数・数学科における主体的・対話的で深い学びを目指した授業づくり 講師:総合教育センター指導主事
		演習	授業づくり研修 講師:総合教育センター指導主事
会場: 仙台市教育センター	8月4日(月)	講義	「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」の視点に基づく授業づくり 講師:岩手大学 准教授 佐藤 寿仁 氏
		講義	「指導と評価の一体化」の視点に基づく授業づくり 講師:岩手大学 准教授 佐藤 寿仁 氏
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	1日目の事前	NITS動画教材 新学習指導要領シリーズNo.53 「新学習指導要領に対応した学習評価(中学校 数学科)」	

【PR・連絡等】

1日目は、算数・数学科研修会(小学校)と合同で実施します。午前は小中の系統性を踏まえた授業づくりについて、午後は主体的・対話的で深い学びを目指した授業づくりについて学びます。演習では、講義を基に小学校の先生方と一緒に、小中の系統性を意識した算数・数学の授業の在り方について考えます。

2日目は、仙台市教育センターが会場です。仙台市の先生方と一緒に、数学科の授業づくりや学習評価について考えます。数学のよさを実感できる、実践的な授業づくりについて研修を深めていきます。

対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。

※本研修は、事前にeラーニングシステムによる動画の視聴が必要となります。【研修内容】を参照の上、事前視聴を行ってください。

※免許外で数学科を担当している主幹教諭・教諭で数学科に関わる担任経験1年目は悉皆受講です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修		
	指標資質能力	授業力 <small>リソースとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 学校経営能力	子供理解 組織管理運営能力	学校を支える力 外部連携能力	教育への情熱 人材育成能力	<small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0330	算数・数学科研修会 高等学校 ～数学的な見方・考え方を働かせる授業づくりと、指導と評価の一体化～	申込必要 [定員 30 名]
-----------	-------	---	-------------------

目的・ねらい	学習指導要領が求める数学的な見方・考え方について理解を深めるとともに、指導と評価の一体化を意識した授業づくり研修を通して、授業改善の推進及び指導力の向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種						
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他 学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他	
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)						

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 総合教育センター	7月31日(木)	講義	公立高等学校入学者選抜結果とみやぎ学力状況調査から読み解く学力の現状と課題 講師:総合教育センター指導主事
		実践発表	数学的な見方・考え方を働かせる授業設計とは(仮) 講師:県内高等学校教諭
		実践発表	指導と評価の一体化を意識した授業づくり(仮) 講師:県内高等学校教諭
		研究協議	個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実の視点に基づく高等学校数学科の授業づくり
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	1日目の事前		NITS動画教材 新学習指導要領シリーズNo.62 「新学習指導要領の改訂のポイントと学習評価(高等学校 数学科)」

【PR・連絡等】

<p>「令和の日本型学校教育」について再確認し、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、受講者の教科指導力の向上を図ります。最初に、本県の公立高等学校入学者選抜学力検査の結果とみやぎ学力状況調査の学習状況調査の結果から、数学科の学習における課題を明らかにします。次に、数学的な見方・考え方を働かせる授業設計についての実践事例と、指導と評価の一体化を意識した授業づくりについての実践事例を共有します。これらの講義を基に、研究協議では「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実の視点に基づく授業づくり」を受講者同士が協働して行い、実践的な授業づくりについて研修を深めます。</p> <p>対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。 ※本研修は、事前にeラーニングシステムによる動画の視聴が必要となります。【研修内容】を参照の上、事前視聴を行ってください。</p>
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修	
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	自己研鑽力
		リーダーとしての 基本的な素養	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材育成能力	たくましく 豊かな人間性

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0401	理科研修会 小学校 ～児童生徒の資質・能力を育む理科教育～	申込必要
			[定員 20 名]

目的・ねらい	小・中・高等学校を通して育成を目指す資質・能力や指導内容の系統性を意識した学習指導の在り方についての講義を踏まえ、講義で得た知識をもとに授業を計画・実践することで、教員としての理科指導力の向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月3日(木)	講義・演習	学習指導要領の趣旨を踏まえた理科の授業づくり(仮) 講師:文部科学省 教科調査官(予定)
	実習	児童生徒が差異点や共通点を基に、問題を見いだす指導の工夫 講師:県内教員(予定)
	講義・演習	児童生徒が差異点や共通点を基に、問題を見いだす指導づくり 講師:総合教育センター指導主事
10月30日(木)		(午後からの研修)
	授業参観	小学校理科授業の実際 講師:県内小学校教員
	研究協議	児童が差異点や共通点を基に、問題を見いだす授業づくりの実践上の成果と課題 講師:総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	特になし	

【PR・連絡等】

<p>1日目は、小・中・高等学校合同で行います。講義・演習で学習指導要領の趣旨について学び、実習と講義・演習を通して、児童生徒が差異点や共通点を基に、問題を見いだすことに着目した授業づくりについて考えます。</p> <p>2日目は、県内小学校の理科授業を参観し、1日目から2日目までの期間で実施した自己の授業を振り返りながら研究協議を行い、授業改善の充実を図ります。</p> <p>対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。</p>
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修	
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	自己研鑽力
		リーダーとしての 基本的な素養	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材育成能力	たくましく 豊かな人間性

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0402	理科学研究会 中学校 ～児童生徒の資質・能力を育む理科教育～	申込必要
			[定員 20 名]

目的・ねらい	小・中・高等学校を通して育成を目指す資質・能力や指導内容の系統性を意識した学習指導の在り方についての講義を踏まえ、講義で得た知識をもとに授業を計画・実践することで、教員としての理科指導力の向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月3日(木)	講義・演習	学習指導要領の趣旨を踏まえた理科の授業づくり(仮) 講師:文部科学省 教科調査官(予定)
	実習	児童生徒が差異点や共通点を基に、問題を見いだす指導の工夫 講師:県内教員(予定)
	講義・演習	児童生徒が差異点や共通点を基に、問題を見いだす授業づくり 講師:総合教育センター指導主事
10月14日(火)		(午後からの研修)
	授業参観	中学校理科教育の実際 講師:県内中学校教員
	研究協議	生徒が差異点や共通点を基に、問題を見いだす授業づくりの実践上の成果と課題 講師:総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	特になし	

【PR・連絡等】

<p>1日目は、小・中・高等学校合同で行います。講義・演習で学習指導要領の趣旨について学び、実習と講義・演習を通して、児童生徒が差異点や共通点を基に、問題を見いだすことに着目した授業づくりについて考えます。</p> <p>2日目は、県内中学校の理科授業を参観し、1日目から2日目までの期間で実施した自己の授業を振り返りながら研究協議を行い、授業改善の充実を図ります。</p> <p>対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。</p> <p>※免許外で理科を担当している主幹教諭・教諭で理科に関わる担任経験1年目は悉皆受講です。</p>

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 学校経営能力	子供理解 組織管理運営能力	学校を支える力 外部連携能力	教育への情熱 人材育成能力	<small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0403	理科研修会 高等学校 ～児童生徒の資質・能力を育む理科教育～	申込必要 [定員 20 名]
-----------	-------	-----------------------------------	-------------------

目的・ねらい	小・中・高等学校を通して育成を目指す資質・能力や指導内容の系統性を意識した学習指導の在り方についての講義を踏まえ、講義で得た知識をもとに授業を計画・実践することで、教員としての理科指導力の向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月3日(木)	講義・演習	学習指導要領の趣旨を踏まえた理科の授業づくり(仮) 講師:文部科学省 教科調査官(予定)
	実習	児童生徒が差異点や共通点を基に、問題を見いだす指導の工夫 講師:県内教員(予定)
	講義・演習	児童生徒が差異点や共通点を基に、問題を見いだす授業づくり 講師:総合教育センター指導主事
10月17日(金)		(午後からの研修)
	授業参観	高等学校理科教育の実際 講師:県内高等学校教員
	研究協議	生徒が差異点や共通点を基に、問題を見いだす授業づくりの実践上の成果と課題 講師:総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	特になし	

【PR・連絡等】

<p>1日目は、小・中・高等学校合同で行います。講義・演習で学習指導要領の趣旨について学び、実習と講義・演習を通して、児童生徒が差異点や共通点を基に、問題を見いだすことに着目した授業づくりについて考えます。</p> <p>2日目は、県内高等学校の理科授業を参観し、1日目から2日目までの期間で実施した自己の授業を振り返りながら研究協議を行い、授業改善の充実を図ります。</p> <p>対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。</p>

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な業務</small>	生徒指導力 学校経営能力	子供理解 組織管理運営能力	学校を支える力 外部連携能力	教育への情熱 人材育成能力	<small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0404	理科実験研修会 小学校・中学校 ～安全な観察・実験の実施と基本操作～	申込必要
			[定員 40名]

目的・ねらい	小・中学校理科で用いる基本的な実験器具の使い方や薬品の管理についての知識・技能を身に付けるとともに、実践を通して理科教育における専門性を高める。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 総合教育センター	7月31日(木)	講義・演習	薬品の管理と実験事故の防止 講師:総合教育センター指導主事
		講義・演習	実験に関する技能指導の実際と課題 講師:県内教員
		講義・演習	実験器具の使い方とその利用(小・中学校別) 講師:総合教育センター指導主事、外部講師
		講義・演習	理科実験の実際(小・中学校別) 講師:総合教育センター指導主事
	事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	特になし	

【PR・連絡等】

小・中学校理科における基本的な観察・実験技能、薬品の管理について演習を通して研修を行います。観察・実験の操作を中心に行う研修会です。
 参加される先生方に事前アンケートをとり、共通している課題を中心に薬品の使い方や管理の仕方、観察・実験のポイントや具体的な方法について実験をしながら紹介します。
 小学校の理科専科の教員、小・中学校の1年目から5年目(基礎形成期)の理科担当教員の方々にお勧めの研修会です。
 対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修	
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	自己研鑽力
		リーダーとしての基本的な姿勢	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材育成能力	たくましく豊かな人間性

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0405	理科実験研修会 高等学校 ～理科実験と自然観察～	申込必要
			[定員 40名]

目的・ねらい	基本的な実験器具の使い方や先端科学技術研究に触れる講義や演習で得た知識・技術を実践に繋げるとともに、実践を通して、実験助手としての専門性を高める。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月18日(金) 会場: 総合教育センター	講義・実験	物理分野の講義・実験 講師:県内高等学校教員
	講義・実験	化学分野の講義・実験 講師:総合教育センター指導主事
9月12日(金) 会場: 県内施設	講義・実習	講義及び施設見学
	講義・実習	講義及び施設見学
12月5日(金) 会場: 総合教育センター	研究協議	施設見学のレポート発表
	講義・実験	化学分野の講義・実験 講師:県内高等学校教員
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	2日目の事前	講義・施設見学・演習に向けた事前学習

【PR・連絡等】

今年度の講義・実験は化学・物理分野を中心に行います。理科の実験・観察や探究活動におけるICT活用に関する実践的な研修として、1人1台端末を活用して2日目の施設見学のレポートを作成します。作成したレポートは3日目の研究協議で発表しますので、発表用の端末を各自で準備してください。

対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。
※本研修は、事前にeラーニングシステムによる動画の視聴が必要となります。【研修内容】を参照の上、事前視聴を行ってください。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修	
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 学校経営能力	子供理解 組織管理運営能力	学校を支える力 外部連携能力	教育への情熱 人材育成能力	たくましく 豊かな人間性 自己研鑽力

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0501	音楽科研修会 小学校 ～音楽的な見方・考え方を働かせる学習に向けた授業づくり～	申込必要
			[定員 20名]

目的・ねらい	小学校音楽科の学習指導要領の趣旨等について理解を深めるとともに、表現及び鑑賞の幅広い活動に対応した研修を通して、実践的指導力の向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							
	職種							
	校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
	実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

5月29日(木)	講義	音楽的な見方・考え方を手掛かりとした小学校音楽科における授業づくり(仮) 講師:宮城教育大学 教授 原田 博之 氏
	講義・演習	音楽科教育実践指導法 講師:宮城教育大学 教授 原田 博之 氏、総合教育センター指導主事
7月2日(水)	研究協議	実践課題研究 講師:総合教育センター指導主事
	講義・演習	歌唱指導の実際(仮) 講師:作曲家 富澤 裕 氏
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	特になし	

【PR・連絡等】

1日目は、宮城教育大学を会場に、午前は授業づくりについての講義、午後は様々な楽曲を使用して表現や鑑賞の指導法と評価のポイント等について研修します。小学校の音楽科教育について、基礎的かつ専門的な指導のポイントをつかむ絶好の機会です。宮城教育大学との連携により、教員を目指す学生と共に学びます。

2日目は、午前は実践課題研究として、受講される先生方の実践事例や指導上の課題を基に研究協議を行い、指導の工夫と改善を探ります。午後は、歌唱指導について、指導の具体を取り入れながら授業実践に生かせる内容を学ぶ研修です。

対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 学校経営能力	子供理解 組織管理運営能力	学校を支える力 外部連携能力	教育への情熱 たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力	

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0502	音楽科研修会 中学校・高等学校 ～音楽的な見方・考え方を働かせる学習に向けた授業づくり～	申込必要
			[定員 20 名]

目的・ねらい	中学校音楽・高等学校芸術科音楽の学習指導要領の趣旨等について理解を深めるとともに、表現及び鑑賞の幅広い活動に対応した研修を通して、実践的指導力の向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

9月19日(金)	実践発表	魅力ある授業実践 講師:県内中学校教諭・高等学校教諭
	講義	学習指導要領の趣旨を踏まえた音楽科・芸術科音楽の授業づくり(仮) 講師:文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官 河合 紳和 氏
10月3日(金)	研究協議	実践課題研究 講師:総合教育センター指導主事
	講義・演習	伝統音楽の授業実践に向けて(仮) 講師:新潟大学 名誉教授 伊野 義博 氏
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	特になし	

【PR・連絡等】

1日目は、午前は県内の中学校・高等学校でそれぞれ優れた授業実践をされている先生方に実践発表をしていただきます。午後は、文部科学省から教科調査官をお招きし、学習指導要領を踏まえた授業づくりや評価等について、最先端の情報なども含めて講義いただきます。専門的な視点から指導の在り方を学べる研修です。

2日目は、午前は実践課題研究として、受講される先生方による実践事例や指導上の課題を基に研究協議を行い、指導の工夫と改善を探ります。午後は、我が国の伝統音楽について理論や指導の具体に触れながら、授業実践の工夫や改善に生かせる内容を学びます。

※免許外で音楽科を担当している主幹教諭・教諭で音楽科に関わる担任経験1年目は悉皆受講です。
対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修	
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 学校経営能力	子供理解 組織管理運営能力	学校を支える力 外部連携能力	教育への情熱 人材育成能力	たくましく 豊かな人間性 自己研鑽力

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0601	図画工作科・美術科研修会 小学校 ～育成を目指す資質・能力と学習内容との関係を明確にした魅力ある授業づくり～	申込必要 [定員 20 名]
-----------	-------	---	-------------------

目的・ねらい	学習指導要領の趣旨を理解するとともに、図画工作科において育成を目指す資質・能力と学習内容との関係を明確にした授業づくりについて、講義・実習、協議等を通して学び合う。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 仙台市教育センター	7月30日(水)	実践発表	魅力ある授業づくりⅠ(仮) 講師:優れた実践をされている県内の教諭等
		協議	「魅力ある授業」について考える(仮) 講師:仙台市教育センター指導主事、総合教育センター指導主事
		講義	学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくり(仮) 講師:文部科学省初等中等教育局 調査官
		協議	「魅力ある授業」を探究する(仮) 講師:仙台市教育センター指導主事、総合教育センター指導主事
会場: 総合教育センター	9月26日(金)	実践発表	魅力ある授業づくりⅡ(仮) 講師:優れた実践をされている県内の教諭等
		協議	題材計画を見通した「魅力ある授業」について(仮) 講師:総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)		特になし	

【PR・連絡等】

<p>1日目の研修は、仙台市教育センターを会場にして、県内の小・中・高等学校合同で研修会を行います。 1日目の午前は、仙台市立中学校と県内公立小学校の教諭等の実践発表を聴講した後、小学校と中・高等学校に分かれ、それぞれ実習を行います。さらに、講義・実習で学んだことから魅力ある授業についての考えを深める協議を行います。 1日目の午後は、文科省調査官から学習指導要領の趣旨についての講義をいただく予定です。その後、午前・午後の研修から学んだことをテーマに、魅力ある授業について考える協議を行い、学習指導要領の趣旨について理解を深めたり、魅力ある授業のアイデアを練ったりします。</p> <p>2日目の研修は、総合教育センターを会場にして、県内の小学校の先生方で研修会を行います。 2日目の午前は、県内で優れた実践をされている小学校の教諭等の実践発表を聴講した後、実習を行います。 2日目の午後は、受講者自身が実践している題材計画を基に、魅力ある授業について協議を行い、育成する資質・能力や学習内容について探究的な研究を協働で行います。</p>
--

みやぎの教員に求められる資質能力(指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての基本的な業務</small>	生徒指導力 学校経営能力	子供理解 組織管理・運営能力	学校を支える力 外部連携能力	教育への情熱 人材育成能力	たくましく豊かな人間性	自己研鑽力

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会番号	C0602	図画工作科・美術科研修会 中学校・高等学校 ～育成を目指す資質・能力と学習内容との関係を明確にした魅力ある授業づくり～	申込必要
			[定員 20名]

目的・ねらい	学習指導要領の趣旨を理解するとともに、中学校美術科・高等学校芸術科(美術・工芸)において育成を目指す資質・能力と学習内容との関係を明確にした授業づくりについて、講義・実習、協議等を通して学び合う。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月30日(水)	実践発表	魅力ある授業づくりⅠ(仮) 講師:優れた実践をされている県内の教諭等
	協議	「魅力ある授業」について考える(仮) 講師:仙台市教育センター指導主事、総合教育センター指導主事
	講義	学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくり(仮) 講師:文部科学省初等中等教育局 調査官
	協議	「魅力ある授業」を探究する(仮) 講師:仙台市教育センター指導主事、総合教育センター指導主事
10月31日(金)	実践発表	魅力ある授業づくりⅡ(仮) 講師:優れた実践をされている県内の教諭等
	協議	題材計画を見通した「魅力ある授業」について(仮) 講師:総合教育センター指導主事
事前・事後のeラーニング(詳細はシステム参照)	特になし	

【PR・連絡等】

1日目の研修は、仙台市教育センターを会場にして、県内の小・中・高等学校合同で研修会を行います。
1日目の午前は、仙台市立中学校と県内公立小学校の教諭等の実践発表を聴講した後、小学校と中・高等学校に分かれ、それぞれ実習を行います。さらに、講義・実習で学んだことから魅力ある授業についての考えを深める協議を行います。
1日目の午後は、文科省調査官から学習指導要領の趣旨についての講義をいただく予定です。その後、午前・午後の研修から学んだことをテーマに、魅力ある授業について考える協議を行い、学習指導要領の趣旨について理解を深めたり、魅力ある授業のアイデアを練ったりします。

2日目の研修は、総合教育センターを会場にして、県内の中学校・高等学校の先生方で研修会を行います。
2日目の午前は、県内で優れた実践をされている中学校又は高等学校の教諭等の実践発表を聴講した後、実習を行います。
2日目の午後は、受講者自身が実践している題材計画を基に、魅力ある授業について協議を行い、育成する資質・能力や学習内容について探究的な研究を協働で行います。

※免許外で中学校美術科または高等学校芸術科(美術・工芸)を担当している主幹教諭・教諭で、中学校美術科または高等学校芸術科(美術・工芸)に関わる担任経験1年目は悉皆受講です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 学校経営能力	子供理解 組織管理運営能力	学校を支える力 外部連携能力	教育への情熱 人材育成能力	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0701	体育科・保健体育科研修会 小学校 ～運動の楽しさや喜びを味わい、生涯にわたって運動に親しむ態度を育む授業づくり～	申込必要 [定員 20 名]
-----------	-------	---	-------------------

目的・ねらい	小学校体育科の今日的な課題についての理解を深めるとともに、その解決策を協働的に探り、指導力の向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 仙台大学	9月10日(水)	実技・演習	小・中・高等学校の系統性を踏まえた授業づくり～陸上競技(ハードル)～(仮) 講師:仙台大学 教授
	9月16日(火)	実技・演習	児童の運動意欲が高まる指導法・教材の工夫～表現運動～(仮) 講師:仙台大学 教授
		協議	すべての子供が運動に親しむための工夫～運動習慣の二極化を踏まえて～(仮) 講師:総合教育センター指導主事
会場: 仙台大学	9月16日(火)	実技・演習	小・中・高等学校の系統性を踏まえた授業づくり～水泳～(仮) 講師:仙台大学 教授
		講義・演習	運動の楽しさや喜びを味わわせるための学習指導の工夫(仮) 講師:県内小・中・高等学校教諭、総合教育センター指導主事
	協議	発達段階を考慮した系統性のある授業づくり(仮) 講師:総合教育センター指導主事	
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)		特になし	

【PR・連絡等】

小・中・高等学校の系統性を踏まえた授業づくりや、児童生徒の意欲が高まる授業づくりについて学んでいきます。また、校種の異なる教師と学生が協働で授業づくりを行うことで、教科指導力を高めていきます。

本研修会は、仙台大学と連携して実施します。教員を目指す学生と共に学びます。
※1日目の「実技・演習」以外は、小・中・高等学校合同の研修です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修	
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 学校経営能力	子供理解 組織管理運営能力	学校を支える力 外部連携能力	教育への情熱 人材育成能力	たくましく 豊かな人間性 自己研鑽力

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0702	体育科・保健体育科研修会 中学校・高等学校 ～運動の楽しさや喜びを味わい、生涯にわたって運動に親しむ態度を育む授業づくり～	申込必要
			[定員 20 名]

目的・ねらい	中学校・高等学校体育科の今日的な課題についての理解を深めるとともに、その解決策を協働的に探り、指導力の向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 仙台大学	9月10日(水)	実技・演習	小・中・高等学校の系統性を踏まえた授業づくり～陸上競技(ハードル)～(仮) 講師:仙台大学 教授
		実技・演習	生徒の運動意欲が高まる指導法・教材の工夫～球技:ネット型(バレーボール)～ 講師:仙台大学 教授
		協議	すべての子供が運動に親しむための工夫～運動習慣の二極化を踏まえて～(仮) 講師:総合教育センター指導主事
会場: 仙台大学	9月16日(火)	実技・演習	小・中・高等学校の系統性を踏まえた授業づくり～水泳～(仮) 講師:仙台大学 教授
		講義・演習	運動の楽しさや喜びを味わわせるための学習指導の工夫(仮) 講師:県内小・中・高等学校教諭、総合教育センター指導主事
		協議	発達段階を考慮した系統性のある授業づくり(仮) 講師:総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)		特になし	

【PR・連絡等】

<p>小・中・高等学校の系統性を踏まえた授業づくりや、児童生徒の意欲が高まる授業づくりについて学んでいきます。また、校種の異なる教師と学生が協働で授業づくりを行うことで、教科指導力を高めていきます。</p> <p>本研修会は、仙台大学と連携して実施します。教員を目指す学生と共に学びます。 ※1日目の「実技・演習」以外は、小・中・高等学校合同の研修です。 ※免許外で保健体育科を担当している主幹教諭・教諭で保健体育に関わる担当経験1年目は悉皆受講です。</p>
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な業務</small>	生徒指導力 学校経営能力	子供理解 組織管理運営能力	学校を支える力 外部連携能力	教育への情熱 人材育成能力	<small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0801	技術科研修会(免許外担当者支援コース) ～持続可能な社会を構築する資質・能力を育む技術科教育～	申込必要 [定員 20名]
-----------	-------	--	------------------

目的・ねらい	技術分野の理論と実技研修を通して、指導内容と指導法についての理解を深め、指導力の向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 総合教育センター	5月9日(金)	講義・実習	技術分野の授業づくり①「B生物育成の技術」 講師:県内中学校教諭
		講義・実習	技術分野の授業づくり②「A材料と加工の技術」 講師:県内中学校教諭
会場: 総合教育センター	5月16日(金)	講義・実習	技術分野の授業づくり③「Cエネルギー変換の技術」 講師:県内中学校教諭
		講義・実習	技術分野の授業づくり④「D情報の技術」(計測・制御に関するプログラミングによる問題の解決) 講師:県内中学校教諭
		講義・実習	技術分野の授業づくり⑤「D情報の技術」(ネットワークを利用した双方向性のあるプログラミングによる問題の解決) 講師:県内中学校教諭
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)		特になし	

【PR・連絡等】

技術分野を免許外で担当している先生を対象に、技術分野の4つの内容について、授業づくりの基礎・基本から実技指導の留意点、評価の実際まで学びます。学習指導要領では、「ものづくり(製作・制作・育成)」が問題解決の手段として位置付けられ、学習過程が例示されました。このことを踏まえ、学習内容や授業の進め方など基礎から学べる内容としています。免許外で担当している先生を対象にしていますが、改めて学び直したい技術免許所有の先生も受講できます。

2日目の研修は、C0802技術科研修会(基本コース)と合同で実施します。
C0803技術科研修会(応用コース)と組み合わせて3日間、受講することもできます。
※免許外で技術・家庭科を担当している主幹教諭・教諭で技術分野に関わる担当経験1年目は悉皆受講です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 学校経営能力	子供理解 組織管理運営能力	学校を支える力 外部連携能力	教育への情熱 人材育成能力	<small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0802	技術科研修会(基本コース) ～持続可能な社会を構築する資質・能力を育む技術科教育～	申込必要
			[定員 20名]

目的・ねらい	技術分野の理論と実技研修を通して、実践的な教材や指導法を共有することで、教員相互の指導力を高めるとともに、問題解決を取り入れた授業実践力を養う。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 総合教育センター	5月16日(金)	講義・実習	技術分野の授業づくり③「Cエネルギー変換の技術」 講師:県内中学校教諭
		講義・実習	技術分野の授業づくり④「D情報の技術」(計測・制御に関するプログラミングによる問題の解決) 講師:県内中学校教諭
		講義・実習	技術分野の授業づくり⑤「D情報の技術」(ネットワークを利用した双方向性のあるプログラミングによる問題の解決) 講師:県内中学校教諭
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)		特になし	

【PR・連絡等】

「エネルギー変換の技術」「情報の技術」の授業づくりについて、基礎・基本から実技指導の留意点、評価まで学びます。この二つの学習内容は、技術分野の学習内容の中でも魅力的な題材(教材)の選定が難しかったり、問題解決的な授業の進め方が難しかったり、留意すべき事項が多いものです。特に「情報の技術」(2)ネットワークを利用した双方向性のあるプログラミングによる問題の解決は、現行の学習指導要領で新しく加わった内容で、新しい教材も使われるようになってきています。講義と実習を通して最新の知見と技能を修得することにより、指導力の向上をねらった内容となっています。

C0801技術科研修会(免許外担当者支援コース)と合同で実施します。
対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修	
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	自己研鑽力
		リーダーとしての 基本的な素養	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材育成能力	たくましく 豊かな人間性

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0803	技術科研修会(応用コース) ～持続可能な社会を構築する資質・能力を育む技術科教育～	申込必要
			[定員 20名]

目的・ねらい	持続可能な社会の実現を見据え、最新の教育技術を取り入れた指導の具体例を学び、効果的な指導法と指導計画の工夫についての理解を深める。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

8月1日(金)	講義・実習	統合的な問題解決の授業づくり(仮) 講師:総合教育センター指導主事、県内中学校教諭、又は宮城教育大学 教授等
	講義・実習	生成AIを活用した問題解決の授業づくり(仮) 講師:宮城教育大学 教授等
会場: 宮城教育大学		
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	特になし	

【PR・連絡等】

学習指導要領技術・家庭科「第3 指導計画の作成と内容の取扱い」1の(4)では、「題材の設定」について記述され、同解説では、技術分野において、例えば内容Cの学習において内容Aや内容Dとの関連を図ることなどが例示されています。そこで、午前中は、実際の授業実践について講義と実習で学び、自校での教育課程の適切な実施を目指します。

午後は、生成AIを効果的に活用した問題解決の授業づくりに関する、最新の技術分野の知見を講義と実習を通して学びます。

本研修会は、宮城教育大学と連携して実施します。教員を目指す学生と共に学びます。
対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 学校経営能力	子供理解 組織管理運営能力	学校を支える力 外部連携能力	教育への情熱 人材育成能力	<small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0901	家庭科研修会(免許外担当者支援コース) ～効果的な教科指導の基礎と実践を目指して～	申込必要
			[定員 20 名]

目的・ねらい	家庭科教育の基礎理論や実技研修を通して、指導方法と評価についての理解を深め、実践的指導力の向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 総合教育センター	5月14日(水)	講義・実習	家庭科の授業づくり①内容B「特別教室の安全管理と安全指導」(仮) 講師:県内小中高等学校家庭科教諭
		講義・実習	家庭科の授業づくり②内容B「特別教室の安全管理と安全指導」(仮) 講師:県内小中高等学校家庭科教諭
		協議	家庭科を指導する上での課題等について 講師:県内家庭科教諭、総セ指導主事
会場: 総合教育センター	6月25日(水)	実技・演習	家庭科の授業づくり③内容A～C「ICTを活用した評価と学習計画の工夫」(仮) 講師:県内小中高等学校家庭科教諭
		実践発表・実習	家庭科の授業づくり④内容A～C「学習ポイントと分野を関連付けた指導の工夫」(仮) 講師:県内小中高等学校家庭科教諭
		特になし	
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)		特になし	

【PR・連絡等】

免許外担当者を対象に、全校種合同で家庭科に必要な基礎的な知識と技術を身に付ける研修です。小・中・高等学校家庭科の指導の具体を捉え、教科指導上の課題解決を図ります。

1日目は、内容Bの「食生活」と「衣生活」分野の実習や実験を安全に行うために必要な指導と実習室の管理について、実習を行いながら具体的に理解を深め、家庭科を指導する上で課題となりがちな場面を想定しながら、協議します。

2日目は、小学校の既習事項を踏まえ、午前はICTを活用した評価の方法について学び、午後は分野横断的な指導の工夫について実習を通じて実践力を高めます。

※免許外で技術・家庭科を担当している主幹教諭・教諭で家庭分野に関わる担任経験1年目は悉皆受講となります。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な業務</small>	生徒指導力 学校経営能力	子供理解 組織管理運営能力	学校を支える力 外部連携能力	教育への情熱 人材育成能力	<small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0902	家庭科研修会(基本コース) ～生活に根ざした家庭科指導の深化を目指して～	申込必要
			[定員 20名]

目的・ねらい	教科指導の工夫と専門技術においての基本となる指導の在り方について学ぶとともに、生活の課題について理解を深め、指導力の向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月30日(水)	講義・実習	家庭科の授業づくり①内容B「地域の食材を使った和食献立の実践」(仮) 講師:仙台市ガス局、県内栄養士等
	講義・演習	家庭科の授業づくり②内容B「調理実習におけるアレルギーの対応」(仮) 講師:県内栄養教諭等
10月1日(水)	実践発表・演習	家庭科の授業づくり③内容B「『衣食住』分野における授業実践例と評価」 講師:県内小中高等学校家庭科教諭
	実践発表・演習	家庭科の授業づくり④内容A「『家族・家庭生活』分野における授業実践例と評価」 講師:県内小中高等学校家庭科教諭
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	特になし	

【PR・連絡等】

<p>全校種合同で、教科指導上の課題解決を図る研修です。2日間の研修を通して、現代の課題や社会に求められる家庭科としての情報を更新できる内容で構成しています。</p> <p>1日目は、仙台市教育センターを会場として、内容Bの「食生活」について講義と実習、演習を行います。</p> <p>2日目は、内容B「衣食住」分野の、実践発表を参考に評価の在り方について演習し、考えを深めます。</p> <p>対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。</p>

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修	
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 学校経営能力	子供理解 組織管理運営能力	学校を支える力 外部連携能力	教育への情熱 人材育成能力	たくましく 豊かな人間性 自己研鑽力

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0903	家庭科研修会(応用コース) ～多様な生活課題に対応する家庭科教育を目指して～	申込必要
			[定員 20 名]

目的・ねらい	専門性を磨き、授業から生活が具現化できる力を身に付け、魅力的な授業や教材開発を発信できるリーダーを育成することを目的とする。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

8月5日(火)	講義・演習	家庭科の授業づくり①内容B・C「食育の推進からSDGsの取組へ」(仮) 講師:株式会社明治(予定)
	講義・演習	家庭科の授業づくり②内容A・C「ICTを活用したアクティブラーニング型金融教育」(仮) 講師:SMBCコンシューマーファイナンス株式会社(予定)
9月9日(火)	実技・演習	家庭科の授業づくり③内容A～D「ICTを活用した授業教材の製作」(仮) 講師:県内小中高等学校教諭等
	実践発表・演習	家庭科の授業づくり④内容B「デザインの発想と表現方法～個性を伸ばすものづくりの指導に向けて～」(仮) 講師:県内小中高等学校家庭科教諭
	協議	生活の課題解決能力を育む授業づくり(仮) 講師:県内小中高等学校家庭科教諭、総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	特になし	

【PR・連絡等】

全校種合同で、教科指導上の課題解決を図り、指導方法の工夫・改善と更なる向上を目指す研修です。2日間の研修を通して、授業で活用できる新しい教材について考え、これからの社会に求められる家庭科教育を目指します。

1日目は、企業の専門性を授業に取り入れながら、家庭科と社会を結びつけた内容で実践的な場面を想定し、多角的な知見を養います。

2日目は、ICTを活用した授業の展開について学び、実習を通して授業で活用できる教材の製作を行います。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 学校経営能力	子供理解 組織管理運営能力	学校を支える力 外部連携能力	教育への情熱 人材育成能力	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C1001	英語科研修会 小学校 ～小・中・高の系統性を持たせた言語活動における指導～	申込必要 [定員 25名]
-----------	-------	--	------------------

目的・ねらい	小・中・高の円滑な接続に向けて、指導方法等を共有し校種間の連携につなげるとともに、言語活動とその評価等に関して理解を深め、指導力の向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 東北学院大学	8月1日(金)	講義	第1部「小・中・高の系統性を持たせた言語活動における指導」～教科書を生かした授業づくり～(仮) 講師:東北学院大学 教授
		講義	第2部「小・中・高の系統性を持たせた言語活動における指導」～ルーブリックと評価について～(仮) 講師:東北学院大学 教授
		演習	単元のゴールを目指した授業づくり(児童が主体的に取り組む言語活動)(校種別) 講師:東北学院大学 教授
		協議	授業づくりにおける実践紹介、情報交換(校種混合) 講師:東北学院大学 教授
会場: 県内小学校	10月23日(木)		(午後からの研修)
		授業参観	小学校外国語科の授業参観 授業者:県内小学校教諭
		研究協議	授業検討会、実践報告会 講師:総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	1日目の事前		研修の詳細説明等 文部科学省 mextchannelの視聴

【PR・連絡等】

1日目は、全校種合同での開催となり、演習は校種ごとのグループで行います。(例えば、中学校種の教員がC1001を受講する場合、演習は、中学校種のグループに入り、2日目は小学校の授業参観を行います。)

2日目は、午後からの研修となり、小学校の授業を参観します。授業参観後は、授業検討会と実践報告会を行います。

1日目の講義で得た学びを演習の授業づくりに生かし、更に所属校での授業づくりに役立て、2日目の研修会で実践を報告し合うことで、個々の授業力向上を目指します。

本研修会は、東北学院大学と連携して実施します。教員を目指す学生と共に学びます。

対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。

※本研修会は事前にeラーニングシステムによるスライドの閲覧や動画の視聴が必要となります。【研修内容】を参照の上、事前視聴を行ってください。

※2日目の研修日時については、授業提供いただく学校の日程に合わせ変更することがあります。受講管理システムの研修会情報で確認してください。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な業務</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>人材育成能力</small>	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C1002	英語科研修会 中学校 ～小・中・高の系統性を持たせた言語活動における指導～	申込必要 [定員 25名]
-----------	-------	--	------------------

目的・ねらい	小・中・高の円滑な接続に向けて、指導方法等を共有し校種間の連携につなげるとともに、言語活動とその評価等に関して理解を深め、指導力の向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 東北学院大学	8月1日(金)	講義	第1部「小・中・高の系統性を持たせた言語活動における指導」～教科書を生かした授業づくり～(仮) 講師:東北学院大学 教授
		講義	第2部「小・中・高の系統性を持たせた言語活動における指導」～ルーブリックと評価について～(仮) 講師:東北学院大学 教授
		演習	単元のゴールを目指した授業づくり(教科書を生かす言語活動)(校種別) 講師:東北学院大学 教授
		協議	授業づくりにおける実践紹介、情報交換(校種混合) 講師:東北学院大学 教授
会場: 県内中学校	10月9日(木)		(午後からの研修)
		授業参観	中学校英語科の授業参観 授業者:県内中学校教諭
		研究協議	授業検討会、実践報告会 講師:総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	1日目の事前		研修の詳細説明等 文部科学省 nextchannelの視聴

【PR・連絡等】

1日目は、全校種合同での開催となり、演習は校種ごとのグループで行います。(例えば、高等学校種の教員がC1002を受講する場合、演習は、高等学校種のグループに入り、2日目は中学校の授業参観を行います。)

2日目は、午後からの研修となり、中学校の授業を参観します。授業参観後は、授業検討会と実践報告会を行います。

1日目の講義で得た学びを演習の授業づくりに生かし、更に所属校での授業づくりに役立て、2日目の研修会で実践を報告し合うことで、個々の授業力向上を目指します。

本研修会は、東北学院大学と連携して実施します。教員を目指す学生と共に学びます。
対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。

※本研修会は事前にeラーニングシステムによるスライドの閲覧と動画の視聴が必要となります。【研修内容】を参照の上、事前視聴を行ってください。

※2日目の研修日時については、授業提供いただく学校の日程に合わせ変更することがあります。受講管理システムの研修会情報で確認してください。

※免許外で英語科を担当する主幹教諭・教諭で英語科に関わる担任経験1年目は悉皆受講です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 学校経営能力	子供理解 組織管理運営能力	学校を支える力 外部連携能力	教育への情熱 人材育成能力	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C1003	英語科研修会 高等学校 ～小・中・高の系統性を持たせた言語活動における指導～	申込必要 [定員 25 名]
-----------	-------	---	-------------------

目的・ねらい	小・中・高の円滑な接続に向けて、指導方法等を共有し校種間の連携につなげるとともに、言語活動とその評価等に関して理解を深め、指導力の向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							
	職種							
	校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
	実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 東北学院大学	8月1日(金)	講義	第1部「小・中・高の系統性を持たせた言語活動における指導」～教科書を生かした授業づくり～(仮) 講師:東北学院大学 教授
		講義	第2部「小・中・高の系統性を持たせた言語活動における指導」～ルーブリックと評価について～(仮) 講師:東北学院大学 教授
		演習	単元のゴールを目指した授業づくり(ライティングを主とした言語活動)(校種別) 講師:東北学院大学 教授
		協議	授業づくりにおける実践紹介、情報交換(校種混合) 講師:東北学院大学 教授
会場: 県内高等学校	10月16日(木)		(午後からの研修)
		授業参観	高等学校英語科の授業参観 授業者:県内高等学校教諭
		研究協議	授業検討会、実践報告会 講師:総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	1日目の事前		研修の詳細説明等 文部科学省 mextchannelの視聴

【PR・連絡等】

1日目は、全校種合同での開催となり、演習は校種ごとのグループで行います。(例えば、小学校種の教員がC1003を受講する場合、演習は、小学校種のグループに入り、2日目は高等学校の授業参観を行います。)

2日目は、午後からの研修となり、高等学校の授業を参観します。授業参観後は、授業検討会と実践報告会を行います。

1日目の講義で得た学びを演習の授業づくりに生かし、更に所属校での授業づくりに役立て、2日目の研修会で実践を報告し合うことで、個々の授業力向上を目指します。

本研修会は、東北学院大学と連携して実施します。教員を目指す学生と共に学びます。
対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。

※本研修会は事前にeラーニングシステムによるスライドの閲覧と動画の視聴が必要となります。【研修内容】を参照の上、事前視聴を行ってください。

※2日目の研修日時については、授業提供いただく学校の日程に合わせ変更することがあります。受講管理システムの研修会情報で確認してください。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修	
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 学校経営能力	子供理解 組織管理運営能力	学校を支える力 外部連携能力	教育への情熱 人材育成能力	たくましく 豊かな人間性 自己研鑽力

悉皆 研修

研修会 番号	C1005	発信型英語指導力向上研修会 ～生徒の発信力向上を目指した指導方法の工夫～	申込必要
-----------	-------	---	------

目的・ねらい	高等学校における英語教育の課題、授業改善の方向性を捉えるとともに、生徒の英語による発信力向上を目的とした指導と評価についての実践的な研修を通して、指導方法の工夫・改善と指導力の向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 総合教育センター	7月17日(木)	講義	「生徒の発信力向上を目指した指導方法の工夫」(仮) 講師:大学教授等
		説明	英語教育実施状況調査の結果 高校教育課 指導主事
		演習	第1部 言語活動を通しての指導 講師:県内高等学校教諭
		ワークショップ	第2部 言語活動を主とした授業づくり グループワーク(1) 講師:県内高等学校教諭、総合教育センター指導主事
会場: 総合教育センター	7月18日(金)	ワークショップ	言語活動を主とした授業づくり グループワーク(2) 講師:県内高等学校教諭、総合教育センター指導主事
		ワークショップ	第3部 言語活動を主とした授業づくり グループ発表 講師:県内高等学校教諭、総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	1日目の事前		研修の実施内容、詳細説明等

【PR・連絡等】

<p>本研修会は、昨年度に県教育委員会、仙台市教育委員会及び石巻市教育委員会主催で行っていた研修会です。県内の公立高等学校及び中等教育学校後期課程の英語担当教員の悉皆となっています。学校悉皆になりますので、定時制・分校についても各校から必ず1名以上参加してください。2日間連続での参加を原則とします。</p> <p>1日目の研修では、高等学校の英語教育における課題を踏まえた講義とワークショップ等を行います。 2日目の研修では、1日目のワークショップを引き続き行った後に、グループワークで考案した内容を発表し合います。</p> <p>※事前にeラーニングシステムによるスライドの閲覧が必要となります。【研修内容】を参照の上、事前視聴を行ってください。</p>

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力	

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C1100	情報科研修会 高等学校 ～情報社会に主体的に参画するための資質・能力を育成するには～	申込必要
			[定員 30 名]

目的・ねらい	共通教科情報科の指導における必要な知識・技術の習得を通して、情報科目担当教員としての指導力の向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 総合教育センター	7月17日(木)	講義・演習	大学入試共通テスト「情報Ⅰ」から見た、今求められる情報活用能力(仮) 講師:大学入試センター試験問題調査官 水野 修治 氏
		実践発表	「情報Ⅰ」の指導の実際 講師:県内教諭等(2名)
		協議	共通教科情報科における指導について 講師:総合教育センター指導主事
	事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	特になし	

【PR・連絡等】

<p>午前、令和7年度大学入試共通テストにおいて、はじめて実施された「情報Ⅰ」の問題や分析結果を基に、今、生徒に求められる情報活用能力について、講義・演習を通して学びます。</p> <p>午後は、県内の情報科の先生2名から「情報Ⅰ」の指導の実際について発表してもらいます。その発表を基に、自校での「共通教科情報科」の指導について、グループでの協議を通して考え、指導力の向上を図ります。</p>
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修	
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性
		リーダーとしての 基本的な素養	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材育成能力	自己研鑽力

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C1211	高等学校産業教育研修会(1日コース) ～様々な産業分野の理解を目指して～	申込必要
			[定員 30名]

目的・ねらい	産業界のグローバル化やICTの進歩などを踏まえ、産業教育における先進的な知識・技能を高めると共に、起業家教育の見方や考え方についての理解を深め、産業人材を育成するために必要な教員の資質能力を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 石巻専修大学	9月18日(木)	講義・演習	産業構造の変化と教育課程の連携、産学官連携を目指して 大学教員、企業等の職員
		協議	各校での取組みについて 総合教育センター指導主事
		講義・演習	地域産業×学校×行政機関との連携を目指して 大学教員、企業、地方自治体等の職員
	事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	特になし	

【PR・連絡等】

本研修会は、C1212高等学校産業教育研修会(2日コース)との2日目と同日開催となります。
産業界のグローバル化やICTの進歩などを踏まえ、産業教育における先進的な知識・技能を高めること、起業家教育の見方や考え方についての理解を深めることができる研修会です。

大学教員や企業等の職員の講義・演習を通して、産業教育の充実に資する研修会です。産業構造の変化と教育家庭の連携、地域産業との連携について学び、各校での取組みについて情報共有を図ることで、課題研究や総合的な探究の時間の参考となる研修会を予定しています。

大学と連携して実施し、教員を目指す学生も参加し、意見交換をする機会を設ける予定です。

産業教育に関わる専門高校の教員の他、普通高校の教員の参加も可能となっています。
対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修	
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性
		リーダーとしての 基本的な素養	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材育成能力	自己研鑽力

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C1212	高等学校産業教育研修会(2日コース) ～体験から学ぶ最先端技術～	申込必要
			[定員 15 名]

目的・ねらい	産業界のグローバル化やICTの進歩などを踏まえ、産業教育における先進的な知識・技能を高めると共に、起業家教育の見方や考え方についての理解を深め、産業人材を育成するために必要な教員の資質能力を高める。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 東北工業大学	8月5日(火)	講義・演習	「VRの基礎と最新の技術動向」「プログラミングの基礎」 講師:東北工業大学 工学部 情報通信工学科 講師 ゲン・ヴァン・ドゥック
		講義・演習	「VR空間上オブジェクト操作」 講師:東北工業大学 工学部 情報通信工学科 講師 ゲン・ヴァン・ドゥック
会場: 石巻専修大学	9月18日(木)	講義・演習	産業構造の変化と教育課程の連携、産学官連携を目指して 大学教員、企業等の職員
		協議	各校での取組みについて 総合教育センター指導主事
		講義・演習	地域産業×学校×行政機関との連携を目指して 大学教員、企業、地方自治体等の職員
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)		特になし	

【PR・連絡等】

<p>本研修会は、大学教員や企業等の職員の講義・演習を通して、産業教育の充実に資する研修会です。産業構造の変化と教育課程の連携、地域産業との連携について学び、各校での取組みについて情報共有を図ることで、課題研究や総合的な探究の時間の参考となる研修会を予定しています。</p> <p>1日目は、東北工業大学と連携して実施し、教員を目指す学生も参加し、意見交換をする機会を設ける予定です。今年度は、工業分野の最新技術の動向について学び、体験型の研修会となる予定です。</p> <p>2日目は、C1211高等学校産業技術研修会(1日コース)と合同で実施します。産業界のグローバル化やICTの進歩などを踏まえ、産業教育における先進的な知識・技能を高めること、起業家教育の見方や考え方についての理解を深めることができる研修会となる予定です。</p> <p>産業教育に関わる専門高校の教員の他、普通高校の教員の参加も可能となっています。対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。</p>

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 学校経営能力	子供理解 組織管理運営能力	学校を支える力 外部連携能力	教育への情熱 たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力	

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C1301	「総合的な探究の時間」研修会 ～指導力の向上を目指して～	申込必要 [定員 40名]
-----------	-------	---------------------------------	------------------

目的・ねらい	「総合的な探究の時間」において生徒の学びを深めるための指導力及び、学外のリソースを活用するカリキュラム・マネジメントを行うスキルと姿勢を身に付けることを目的とする。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月28日(月)	講義	生徒の学びを深める「総合的な探究の時間」のデザインと手法 講師:大正大学 教授 稲井 達也 氏
	実践発表・演習	生徒の学びを深める「総合的な探究の時間」の授業づくり 講師:県内高等学校の主幹教諭又は教諭、総合教育センター指導主事
会場: 総合教育センター		
9月29日(月)	講義	学校を巻き込む「総合的な探究の時間」のデザインと手法 講師:大正大学 教授 稲井 達也 氏
	実践発表	「総合的な探究の時間」の授業づくり 講師:県内高等学校の主幹教諭又は教諭
会場: 総合教育センター		
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	特になし	

【PR・連絡等】

<p>1日目の講義とワークショップは、生徒の学びを深める「総合的な探究の時間」のポイントについて学びます。 2日目の講義と実践発表では、学校全体を巻き込んで作る「総合的な探究の時間」のポイントを学びます。</p> <p>※本研修会は、学校又は学年の中核として「総合的な探究の時間」を企画・運営している先生を対象にしていますが、それ以外の先生も受講できます。</p>
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 学校経営能力	子供理解 組織管理運営能力	学校を支える力 外部連携能力	教育への情熱 人材育成能力	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C1400	道徳教育研修会 小学校・中学校 ～豊かな心を育む道徳教育と道徳科の授業づくり～	申込必要
-----------	-------	--	------

[定員 120 名]

目的・ねらい	道徳科の授業づくりと評価についての講義と、授業づくりに関する演習を通して、道徳科の指導力向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

9月10日(水)	講義	道徳科の授業づくりと評価(仮) 講師:文部科学省 教科調査官 堀田 竜次 氏(予定)
	演習	道徳科の協働による授業づくり 担当:総合教育センター指導主事(仮) 指導講評:文部科学省 教科調査官 堀田 竜次 氏(予定)
会場: 総合教育センター		
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	1日目の事前	NITSオンライン講座校内研修シリーズNo.147 「道徳科に求められる評価」

【PR・連絡等】

<p>道徳科の授業づくりと評価について、講義を通して理解を深めます。 授業づくり演習では、同一教材を使用し、ねらいに迫る発問や授業展開を構想し検討します。意見交換を通して協働の授業づくりを行います。</p> <p>対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。 ※本研修は、事前にeラーニングシステムによる動画の視聴が必要になります。詳細は研修日の1か月前までに、総合教育センターホームページに掲載します。</p>

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修		
	指標資質能力	授業力 リーダーとしての 基本的な素養	生徒指導力 学校経営能力	子供理解 組織管理運営能力	学校を支える力 外部連携能力	教育への情熱 人材育成能力	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力

悉皆及び希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
--------	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C1401	道徳教育指導者研修会 高等学校	申込必要
-----------	-------	-----------------	------

目的・ねらい	道徳教育推進教師等に求められる役割及び教科指導や特別活動における道徳教育について理解を深め、各校の道徳教育の充実に役立てる。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種								
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員	
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他		

【研修内容】

10月23日(木)		
	オンライン研修	講義 学校全体で取り組む道徳教育の充実に向けて(仮) 講師:高校教育課指導主事、総合教育センター指導主事(仮) 研究協議 各校の道徳教育の推進状況について(仮) 講師:総合教育センター指導主事
	事前・事後のeラーニング (詳細はシステム参照)	特になし

【PR・連絡等】

<p>本研修会は、昨年度に県高校教育課主催で行っていた研修です。 県内の公立高等学校及び中等教育学校後期課程の道徳教育推進教師等、各校(定時制・分校を含む)1名悉皆です。 ただし、今年度の道徳教育推進教師が令和6年度の道徳教育研修会に参加している場合、生徒指導主事や特別活動の担当者が参加してください。 公立特別支援学校については、道徳教育推進教師等各校1名まで希望があれば参加できます。</p> <p>※研究協議では、事前提出のレポート課題があります。研修日の1か月前までに、総合教育センターホームページに掲載します。</p>

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修	
	指標資質能力	授業力 リーダーとしての 基本的な素養	生徒指導力 学校経営能力	子供理解 組織管理運営能力	学校を支える力 外部連携能力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性 自己研鑽力

悉皆	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C1402	豊かな心を育む道徳教育指導者研修会	申込必要
-----------	-------	-------------------	------

目的・ねらい	道徳科を要とした道徳教育推進の現状や課題を踏まえ、道徳教育推進教師としての役割について理解するとともに、「考え、議論する道徳」への授業改善を図るための具体的な取組について考え、自校での研修や実践に生かす。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種								
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員	
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他		

【研修内容】

9月24日(水)		
会場: 総合教育センター	講義	道徳教育推進教師の役割と「考え、議論する道徳」への授業改善(仮) 講師:東京学芸大学 教職大学院 准教授 浅部 航太 氏
	協議	道徳教育推進教師として道徳教育を推進する上での課題とその改善策(仮) 担当:総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	特になし	

【PR・連絡等】

本研修会は、昨年度に県義務教育課主催で行っていた研修です。
 県内の公立中学校、義務教育学校、県立中学校の道徳教育推進教師等、各校1名悉皆とします。
 道徳教育推進教師の役割について、講義を通して理解を深めます。
 協議では、参加者所属校の道徳教育全体計画及び別葉を用いて課題や改善策について話し合うことで、道徳教育推進教師としての具体的な取組について考えます。
 ※本研修の詳細については、研修日の1か月前までに総合教育センターホームページに掲載します。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修	
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C1500	特別活動研修会 小学校・中学校 ～学校生活や学習の基盤となるよりよい集団づくりを目指して～	申込必要
			[定員 50 名]

目的・ねらい	特別活動を通じた学校生活全体の基盤づくりについて理解を深めるとともに、学級活動の授業について演習を行うことで指導力向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

8月4日(月)	講義	多様な人々と協働しよりよく生きる力を育む特別活動(仮) 講師:帝京大学 教授 安部 恭子 氏
	講義・演習	学級活動の授業づくり(仮) 講師:帝京大学 教授 安部 恭子 氏
会場: 総合教育センター		
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	特になし	

【PR・連絡等】

<p>学校、学級づくりや人間関係形成能力の育成、社会参画や自己実現のために必要な力の育成を目指す特別活動について、講義や演習を通して学びます。午前の講義では、多様な人々と協働しよりよく生きる力を育む特別活動について理解を深めます。午後の演習では、校種別に分かれた授業づくりの演習を通して、特別活動における指導力の向上を図ります。</p> <p>令和8年度から隔年実施となります。(令和7年度実施、令和8年度実施、令和9年度休止…)</p>

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (目標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修	
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	自己研鑽力
		リーダーとしての 基本的な素養	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材育成能力	たくましく 豊かな人間性

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C1600	複式教育研修会 ～複式教育の指導の工夫と授業改善～	申込必要 [定員 15名]
-----------	-------	------------------------------	------------------

目的・ねらい	複式学級における学習指導方法の工夫、学級経営上の配慮等について、実際の授業を参観して協議し、指導上の諸問題について解決策を探るとともに、指導力の向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大専科・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種								
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員	
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他		

【研修内容】

会場: 東部教育事務所管内小学校	5月9日(金)	授業参観	複式教育の実際Ⅰ 講師:会場校の複式学級担任
		講義・見学	学校説明 講師:会場校の教頭等
		実践発表	複式教育の実際Ⅱ 講師:会場校以外の複式学級担任
		研究協議	複式教育における指導上の課題と工夫 講師:総合教育センター指導主事
	事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	特になし	

【PR・連絡等】

<p>複式学級の「わたり」や「ずらし」、「一人学び」などで、子供たちの力を引き出し、伸ばす工夫を実際の授業を参観して研修します。研究協議では、初めて複式学級を担当する先生も経験豊富な先生も、悩みや知恵を出し合い、交流を深めながら複式学級の在り方、実践上の課題や工夫について話し合います。</p> <p>※今年度から隔年実施となります。(令和7年度実施、令和8年度休止、令和9年度実施…)</p>

専門研修

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期				
	指標資質能力	保健管理力 <small>ケアとしての 基本的な業務</small>	保健教育力	健康相談及び 保健指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
			学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材育成能力			

希望 研修

選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C1700	養護教諭スキルアップ研修会 ～児童生徒の心身の健康問題への対応の充実～	申込必要 [定員 100名]
-----------	-------	--	-------------------

目的・ねらい	複雑化・多様化する児童生徒の健康課題に対応するため、養護教諭としての専門性向上と、実践におけるスキルアップを図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

10月30日(木)	講義・演習	子供の心の支援について学ぶ～トラウマインフォームドケア～ 講師:清泉女学院大学 人間学部心理コミュニケーション学科 教授 岡本 かおり 氏
	講義・演習	健康相談～学校における病気の子供の心身の支援～ 講師:東京学芸大学 芸術スポーツ科学系 養護教育講座 教授 竹鼻 ゆかり 氏
会場:	総合教育センター	
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	事前研修	学校保健の現状と課題 講師 保健体育安全課指導主事

【PR・連絡等】

いじめ、虐待等の課題が急増するとともに、児童生徒の心身の健康課題も多様化、複雑化しています。養護教諭は職務の特異性から、経験段階の早期から専門性を発揮し、組織の一員として学校保健を推進する力が求められています。

午前の講義・演習では緊急事態が及ぼす心理面への影響やその支援について学びます。午後の講義・演習では健康相談の理論と実際について、ケースワークを取り入れながら実践的な研修を行います。これまでの自らの取組を振り返るとともに、新たな知識を身に付け、心身の健康問題に対応するスキルアップを図ります。

対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。

※本研修会は、養護教諭を対象に、その資質向上を図るものです。養護教諭以外の職種の方は、申込みができませんのでご注意ください。ただし、主幹教諭(養護担当)や、講師(養護担当)は対象に含まれます。

※本研修は、事前にeラーニングシステムによる動画の視聴が必要となります。【研修内容】を参照の上、事前視聴を行ってください。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修		
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		保健管理力	保健教育力					
リーダーとしての 基本的な素養	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材育成能力				

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C1800	学校保健課題解決研修 ～行動科学を活用し学校保健課題を解決する～	申込必要
			[定員 100名]

目的・ねらい	各校が抱える学校保健の課題解決に向けて、最新の知識や情報を取り入れると共に、自らの実践を振り返り今後の学校での取組の充実を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大専科・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月28日(月)		
会場: 総合教育センター	講義・演習	効果的な健康教育～ナッジで自ら動く健康づくり～ 講師:青森大学 客員教授 竹林 正樹 氏
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	事前研修	令和6年度健康教育指導者養成研修(保健教育)の伝達講習

【PR・連絡等】

<p>児童生徒の心身の健康課題は複雑化・多様化しており、解決を図ることが求められています。健康課題の解決に向けては、養護教諭だけでなく、全ての教職員や関係機関等と連携して取り組む必要がありますが、保健活動において、対象者の行動変容を支援することは容易ではありません。</p> <p>近年、行動変容を支援する手法としてナッジ(Nudge)という行動科学の理論が注目されています。ナッジとは英語で「人々を強制することなく、望ましい行動に誘導するようなシグナルまたは仕組み」と定義されています。「運動をすること」や「規則正しい生活」など健康の大切さを分かっているにもかかわらずなかなか行動に移せない児童生徒に対する支援の手法について学び、学校における効果的な保健指導の充実を図ります。学級担任や養護教諭等、多くの先生にお勧めする研修会です。</p> <p>※本研修は事前にeラーニングシステムによる動画の視聴が必要となります。[研修内容]を参照の上、事前視聴を行ってください。</p>
